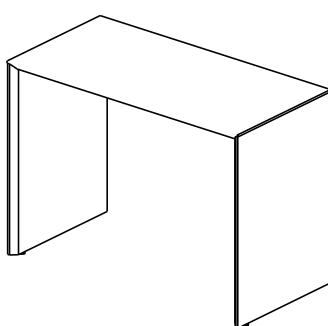


FALTE II

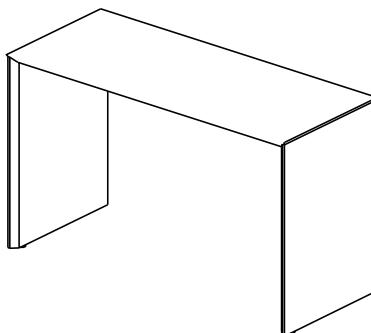
ファルテⅡシリーズ シンプルデスク

組立・取扱説明書

この度は、オカムラファルテ2シリーズデスクをお買い上げいただき、誠に有難うございます。組立てになる前に、必ずこの説明書を最後までお読みになり、十分理解された上、正しく組立て、ご使用いただくようお願い致します。



(W1000)
8CAF1D



(W1200)
8CAF2D

⚠ 注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、障害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容を表しています。

⚠ 注意

⚠ 組立て上のご注意

- 説明書をよくお読みの上、組立て部品を残さず使用し、ネジはドライバーで確実にしめ、正しく組立ててください。組立てが不完全ですと、転倒事故や破損の原因となり危険です。
- 組立ての際は、電動ドライバーを使用しないでください。必要以上の力がかかると商品を傷つけたりボルトが外せなくなる恐れがあります。
- 組立後、平らな場所にて製品の本締めを行い、各部がしっかりと取付いているか確認してください。

⚠ 据え付けのご注意

- 水平な安定した場所を選んで設置してください。床が傾斜している場所や不安定な場所で使用しますと、転倒や事故の原因となり危険です。
- 野外や日光が直接あたる所、温度の高い所や湿度の多い所でのご使用は変質・変形・変色のもととなりますので避けてください。
- ストーブやエアコン等の熱や風が直接あたる場所や高温、乾燥の著しい所は、反り・膨張・収縮の原因となりますので避けてください。
- 製品の据え付け及び移動するときは、床を引きずらないで、必ずお二人で持ち上げて行ってください。(床を傷つける原因となります。)

⚠ 取扱い上のご注意

- この製品を乱暴に取扱ったり用途以外での使用はしないでください。
- 製品のいすれの場所にも絶対に体重をかけたり、乗ったりしないでください。転倒および破損の原因となり大変危険です。
- 製品に載せるものの重さは必ず最大積載質量以内にしてください。最大積載質量より重いものを載せると、転倒や破損の原因となり大変危険です。

最大積載質量	50kg(等分布静荷重)
--------	--------------

⚠ 末永くお使いいただくために

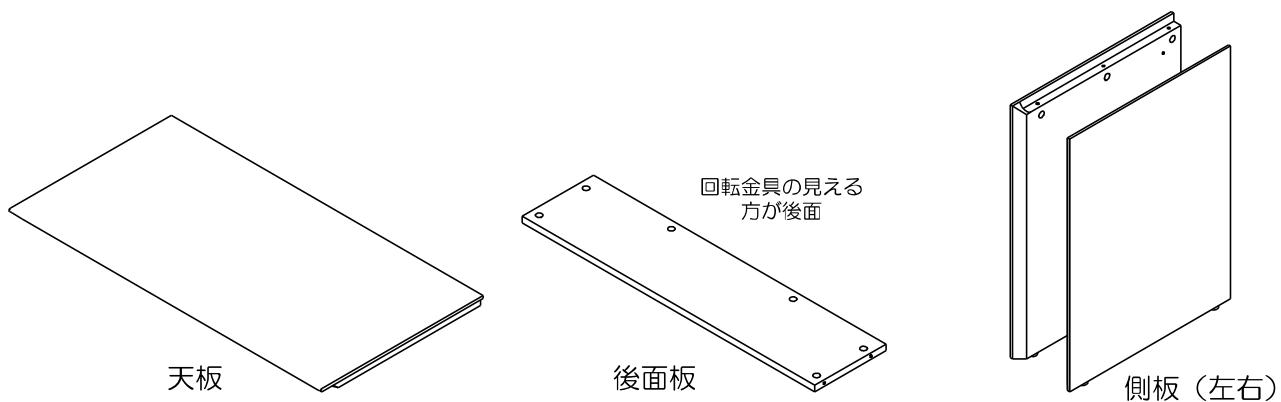
- 熱いものを直接製品の上に載せないでください。変質・変形・変色の原因となります。
- 製品の上をぬらしたままにしたり、ぬれた布などを放置しないでください。表面材のソリやフクレの原因となります。ぬれた場合は水分が残らないようにすぐにふき取ってください。
- 金具がゆるんだまま使用していると、変形・破損および転倒の原因となり大変危険です。定期的に金具がゆるんでいないか点検し、ゆるみの箇所はしっかりと締め直してください。
- 本製品は素材特有の臭いがすることがありますので、定期的に換気をすることをおすすめします。

⚠ お手入れについて

- 硬くしぼった布でふいてください。汚れがひどい時は中性洗剤をうすめてふき取り、あとで洗剤が残らないよう、硬くしぼった布できれいにふき取ってください。絶対に水分が残らないようにしてください。
- アルコールやシンナー系の溶剤は表面を傷めますので絶対に使用しないでください。

OKAMURA

部品明細（組立て前に部品が揃っているか確認してください。）



連結ボルト	ゴムブッシュ
× 1 2	× 2

組立てには \oplus ドライバーを使用しますのでご用意ください。
電動ドライバー等の電動工具を使用すると、商品を破損させる
恐れがありますので、手回しのドライバーを使用してください。

組立て方法

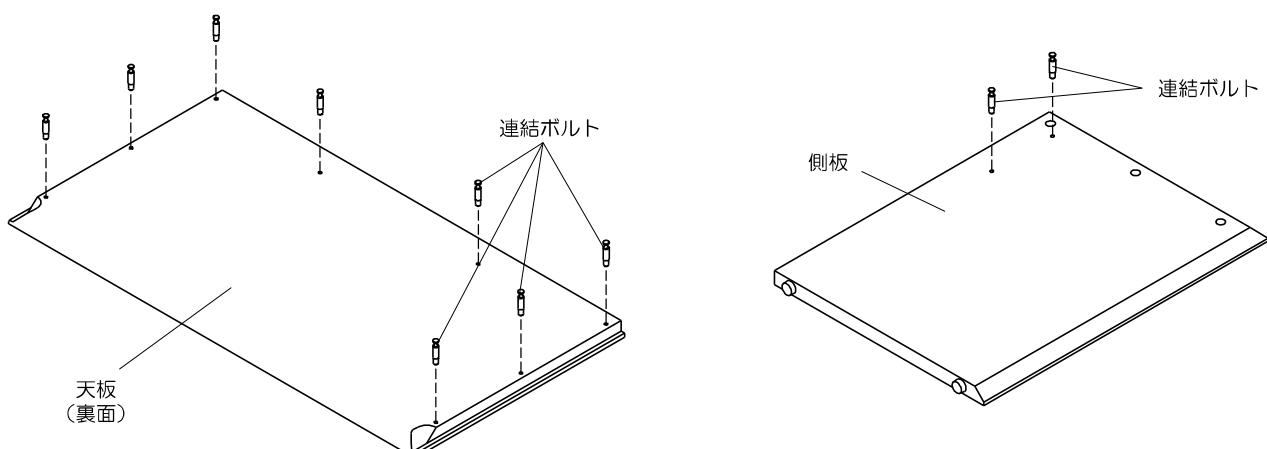
Step 1 連結ボルトの取付け

※部材を傷つけないよう保護材などを敷いた床で作業を行ってください。

△注意 連結ボルト取付けの際、ドライバーに非常に強い力をかけて締め付けないでください。連結ボルトや埋込みナットが破損する恐れがあります。

①天板裏に連結ボルトをねじ込み、ドライバーで取付けてください。
(8ヶ所)

②側板の左右に連結ボルトをねじ込み、ドライバーで取付けて下さい。
(片側2ヶ所ずつ)



組立て方法

Step2 側板・天板の組立て

△注意 天板は非常に重い部材ですので、組立て作業は必ず2人以上で行ってください。

①側板の左右片側の連結ボルトを、図の様に後面板に差込み、回転金具を回し、固定してください。(片側2ヶ所)

※後面板は、木口に穴を開いている方が上面、回転金具が見える方が後面となります。

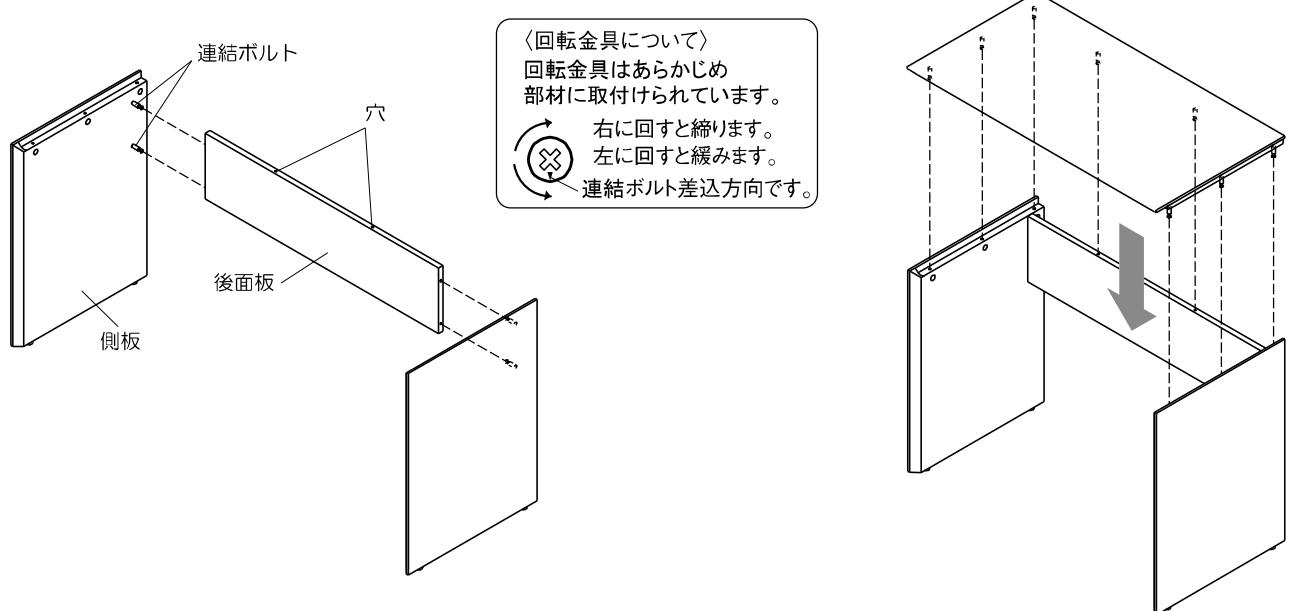
②反対側の側板を①と同様に固定してください。

△注意 天板が付いていない状態で移動したり、持上げたりしないでください。接続部分が破損する恐れがあります。

③図の様に天板の連結ボルトを側板と後面板の穴に落し込むようにして、天板を組上げた側板に取付けます。

△注意 天板を取付ける際、天板前部と天板後部を持ち、天板の下に手を挟まないよう十分注意して取付けてください。

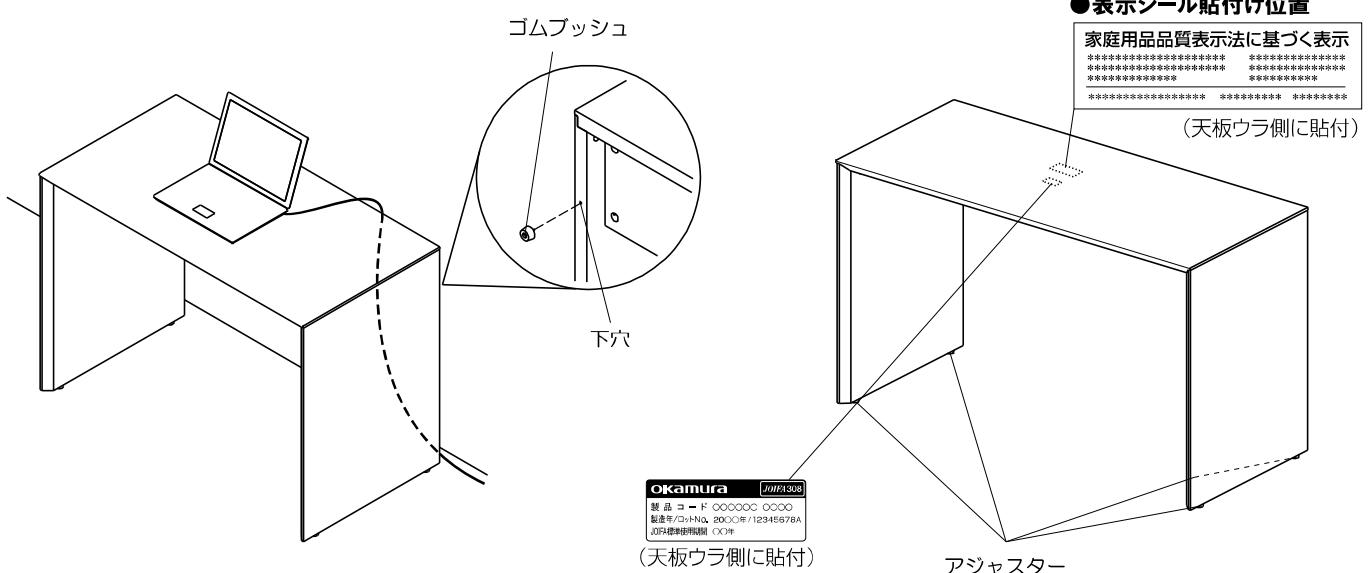
④側板左右の回転金具(片側3ヶ所)と後面板の回転金具(2ヶ所)を回し、しっかりと締め付けてください。



Step3 設置、使用方法について

①後面が壁面の時、壁面との間にクリアランスを設けたい場合や、配線を後面に逃がす場合、左右図の場所の下穴に、ゴムブッシュを付属の木ネジで取付けて下さい。(左右2ヶ所)

②床面により、ガタツキがある場合はアジャスターを回して調整し、高さを合せてください。



主な材質と表面加工

部位	主な材質	表面加工
天板	高圧メラミン化粧板	-
側板	プリント紙化粧繊維板	-
後面板	プリント紙化粧繊維板	-

保証の明細

保証には、購入履歴（購入年月日・購入者名・販売店名）を提示いただく必要があります。領収書など購入履歴が分かることを大切に保管してください。

保証する項目について

この製品の保証期間は、一般社団法人日本オフィス家具協会（JOIFA）の「オフィス家具一製品安全基準のガイドライン」に基づいております。特別な定めある場合以外、通常の状態で使用された場合、3つの種別ごとに（お客様ご購入の日から）1年・2年・3年としております。

外観・表面仕上げ	塗装および樹脂部品の変・褪色、背座の張り地及びレザー・クロスの摩耗	1年
機構部・可動部	引出し・スライド機構、扉の開閉、錠前、昇降機構等の故障	2年
構造体	強度・構造体にかかる破損	3年※1

※1一部の製品では、構造体の保証を8年としているものがあります。

注) 上記の保証期間は、一般的のオフィスにおいて、通常の執務状態（1日8時間程度）で使用した場合を想定して定めたもので、24時間、年中無休での業務や、これに準ずる過酷な使われ方をする所（消防・警察・鉄道・各業種の監視室・警備室・新聞社・TV局・学生寮・病院等）での保証期間ではございません。家具の無償保証は一般的に、通常の補修（メンテナンス）が行なわれていることが前提となります。

※保証期間中の製品不具合については、部品の交換等の修理にて対応させていただきます。

※保証期間経過後の修理は、有料にて承ります。

（経過後の点検・修理は、製品を保有される方に実施責任があります。）

※保証期間内でも、次の場合は有料となります。

- ・購入履歴（購入年月日・購入者名・販売店名）を提示いただけない場合。
- ・製品コードラベルの剥離・汚損などにより、型式、ロット等の識別ができないもの。
- ・弊社発行の説明書に従って組み立てていない製品の故障及び破損。
- ・弊社発行の取扱説明書・商品添付ラベル等に従って使用されていない製品の故障または破損。
- ・使用方法において、お客様の過失が認められる場合。
- ・中古品・譲渡品・個人売買品、及び購入日、購入先が不明な商品の故障または破損。
- ・消耗品（キャスター・肘パッド脚端及びフェルト・電池・電球・バッテリ等）
- ・異常な環境下(高温・多湿・著しい温度変化等)での使用、保管による故障または破損。

- ・天然材料（木・革・その他）における色目、木目・節・しわ・傷等の質感の違い。
- ・弊社に責のない外部要因（天災地変・火災・異常電圧等）に起因する故障及び破損。
- ・通常使用により生じる接触や摩耗による変色・褪色・異音・変形・キズ・錆・カビの発生等。
- ・使用時の手垢・埃等の汚れによる仕上げ表面の変化。
- ・納品後の移動・運搬による故障または破損。
- ・可動部の動作音（椅子のリクライニング等）。
- ・日本国外で使用する場合。（大使館及び公海上を含む）
- ・設置後の移動による故障及び破損
- ・お客様の運搬による故障及び破損

JOIFA標準使用期間について

日本オフィス家具協会（JOIFA）では、消費生活用製品安全法の主旨に合わせ、一定の使用条件で、安全上支障なくご使用できる期間として、自主的に『JOIFA標準使用期間』を設定しました。この期間は注意を喚起することが目的で、製品の無償保証期間ではありません。通常、JOIFA標準使用期間を過ぎると、摩耗や経年劣化による故障が増大することが考えられます。その場合には、点検・整備や部品交換で継続使用していただくか、ご使用に耐えない場合には、買い替えをお薦めさせていただく場合もあります。

詳しくは、日本オフィス家具協会（JOIFA）ホームページをご覧ください。<https://www.joifa.or.jp/>

製品の廃棄について

不要となった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。廃棄の際は、法令に従った適切な廃棄処理をお願いします。廃棄に関するご質問は、管轄する地方自治体にお問い合わせください。

OKAMURA

株式会社オカムラ
横浜市西区北幸 1-4-1 天理ビル
<https://okamura.co.jp>

修理に関するご用命は
オカムラサポートアンドサービス

フリーダイヤル  0120-448-105

受付時間 24H 受付（無休）

製品に関するご質問は

お客様相談室

フリーダイヤル  0120-81-9060

受付時間 9:00-17:00 (土・日・祝日を除く)

お問い合わせの際、あらかじめ製品番号をご確認いただけますと、ご案内がスムーズです。